

UD タクシー乗車体験会 報告(2024 年度) 11/17

主催 認定 NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワーク
共催 西区移動情報センター、横浜市健康福祉局 障害自立支援課
後援 関東運輸局 神奈川運輸支局
協力 神奈川県タクシー協会横浜支部、神奈川トヨタ自動車株式会社
株式会社テレビ神奈川、西区重心ネット



1. 開催の趣旨・目的

一人での移動・外出が困難な人や家族にとって、外出の手段は家族の送迎など極めて狭い選択肢しかありません。ユニバーサルデザイン化された公共交通としてのタクシー、自家用有償旅客運送に位置付けられた NPO などによる福祉有償運送は移動の選択肢になれるのか。大型車いすでの乗車やお一人での乗車体験をしていただくことで、不安を解消し、安心して外出いただける機会が広がればと思います。乗車体験と同時に、安全な車両固定についても共有し、一層の安心につなげます。

2. 実施場所と日時

西区会場

日時 2024 年 11 月 17 日(日) 13~16 時

場所 西区 tvk ハウジングプラザ横浜(西区西平沼町 6-1)



tvk ハウジングプラザ横浜会場

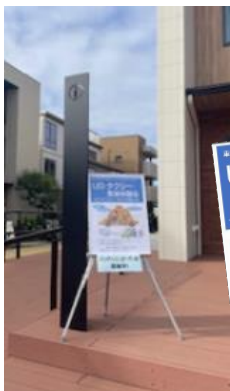
3. 会場の様子

●11/17 tvk ハウジングプラザ横浜 会場

一般の方の理解も深めたいという趣旨で、障害関連の施設や特別支援学校という環境を避けて、多くの方の来場を見込める tvk ハウジングプラザ横浜さんに相談し、会場を提供していただきました。夏を思わせる晴天の中、多くの来場がありました。

実際、一般の来場者には UD タクシーが車いす対応もできることなどは浸透しておらず、お子さん連れのご家族がベビーカーでの乗車を試されたり、高齢者の方の試走もあり、いろいろな方の参加、また、現状を知らせる、という目的も達成できました。

tvk ハウジングプラザ横浜会場 案内板を設置して一般客にもお知らせしました



今回は大きなバギーを使用される重症心身障がいがある方の来場が圧倒的に多く、UD タクシーがご自身が使用されている車いすとマッチするのかを確かめていただくという、当初の目的を十分に果たすことができました。28家族が参加されたことは、共催・協力の西区移動情報センターや重心ネットさんなどが積極的に広報に努めてくださったことによるものです。



大型のバギーの方も多く来場がありました

多くの方に参加いただけたということは、多くの課題も見えたということにつながります。来場者のうち車いすのままでは乗車できないことが分かったという方も少なくありませんでした。車と車いすのミスマッチということも考えられ、自動車製造会社や車いす製作会社との連携が不可欠なことも明確になりました。



左から JAPAN TAXI シエンタ ホンダ N-box みなさん順番に乗車体験

【車両とのマッチングに見える課題】

- ・車いすが一般的な形状の車イスより高さがあり、乗り込めない(座面の高いタイプ、車いすの大型化などに起因)
- ・スライド式スロープの荷重制限(200kg、300kg)により乗り込めない
電動車いすは車いす自体が100kgを超え、当日の最高は165kgのスウェーデン製の電動車いすでした
- ・座位が保てない方の場合、車いすの傾斜が大きく長くなるため、車いすの長さに対して車両の奥行きが足りない。軽の福祉車両は比較的車内が大きいですが、ホンダ N-box は前輪の固定位置が決まっているため応用が利かなかった。

※上記のような状況からご家族からも下記の意見が寄せられました。

【ご家族・関係者からの意見】

- ・車いすを分解するとタクシーに乗れる、など車いすをつくる段階から構造を考える必要あり。
ご本人の車にあった車いすをつくるが、社会に合わせる必要もあるかと思った。
- ・パルモビール社(スウェーデン)の車いすで来ましたが、乗れませんでした。(車いす165kg)
すべての車いすを乗せることは難しいと思うが「全体の80%を目指し、60%は乗れる」車両であってほしい。
- ・バギーが大きく長さがあるため、車の長さが必要ですが、今後対応できる車は作られるか？

・JAPAN TAXI に乗れるとわかって安心、横から乗るので街中では乗車のスペースの確保が難しい。
車いすを選ぶとき、考えることが必要

以上

また、来場者には車両乗車時の車いす固定についても情報を提供し、より安全な乗車、快適な乗車となるよう助言を行いました。今後、車いす製作の段階で車両乗車を前提とした固定のための装備が不可欠ということ、介助側には安全を担保するための固定方法の見極めについても知識と共有が重要と感じています。

多く見られたのは、シートベルトの不適切な使用(体に密着できていないなど)、車いすにテーブルを装備したままの車両乗車(テーブルが腹部を圧迫する危険がある)など、安全に関する情報発信を続けていきます。

上記、今後の課題として、製造メーカーにも共有したいと思います。

有意義な乗車体験会となりました。来場いただいた、また、協力いただきました皆様に感謝します。



電動車いすの方もお試し中



はじめて見た車内



バギー、乗れる？乗れた！

➤ 参加者数 84人 (かれんタクシーに登録された方2名 12/01現在)

内訳	人数	備考
当事者(うち家族)	76人(家族は内 48人)	身体障がい児者、知的障がい児とその家族など
相談員、ヘルパー等	3人	
移動情報センターなど	3人	西区、港北区
その他	2人	一般客など
計	84人	

➤ 車両の提供

トヨタ JPNTAXI、シエンタ 計2台(神奈川トヨタ自動車株式会社)

ホンダ・N-box 軽福祉車両(NPO 法人総ぐるみ福祉の会)

➤ 試走車両の提供・協力 三和交通株式会社

➤ アンケートより

・JAPANTAXI、シエンタ2台に乗れました。落ち着いて乗れました。乗り心地良かった。

・移動情報センターは知らなかったが、現在ケアマネがついているため困っていることはない。(保土ヶ谷区在住)

・いろんな車の機能があって比べて自分に合ったものを選んでよいと思った。周知していきたい。

- ・体験できてよかったです。(磯子の社協にお世話になっている)
- ・自家用車が福祉車両なので、ふだんはほぼタクシーを使わないのですが、急に必要になったときに困らないだけのご説明と体験をすることができました。
- ・親が運転できなくなった時を考えて来た。横乗りで前向きに回転して乗れました。3台とも試乗してみました
が、軽の福祉車が一番乗りやすかった。
- ・一人で乗れました。よかったです。
- ・予約の仕方が楽だと利用しやすい
- ・説明が聞けて、タクシーを見せていただき、ありがとうございました。

